

令和 6 年 12 月 27 日

令和 5 年度製造分野特定技能評価試験実施状況報告書
【素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野】

経済産業省

1 試験実施概要

別紙のとおり

2 試験実施主体（外部機関に試験実施を委託している場合には、その委託先機関を含む。）

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

3 試験問題作成体制

製造分野特定技能 1 号及び 2 号評価試験の試験問題、試験問題の採点基準等の作成を行うため、必要な学識経験、実務経験等を有する有識者で構成する問題作成委員会（全 3 業務区分で合計 31 名。必要な学識経験、実務経験等を有する者を委員として指定）を設置した。

4 試験申込方法（申込手順、定員数を超える受験希望者がいた場合の対応等）

受験希望者が、経済産業省が設置する特定技能外国人材制度（素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野）のポータルサイト（以下「ポータルサイト」という。）内の受験者マイページにて申込みを行う方法とした。

なお、定員数を超える受験希望者がいた場合を想定し、申込受付は先着順としたが、受験希望者が定員数を超えた会場はなかった。

5 試験実施体制

試験実施主体は、試験の事前周知、試験申込みのためのシステム運営、申込受付、試験会場の手配、試験監督者の配置、受験者への合否結果通知等試験に関する事務を実施した。また、試験実施主体の担当官を現地に派遣し、立会いの下で試験を実施した。

6 試験水準

特定技能 1 号評価試験においては、特定技能 1 号の試験免除となる技能実習

2号修了者が受験する技能検定3級試験程度を基準とした。

特定技能2号評価試験においては、現行の専門的・技術的分野の在留資格を有する外国人と同等又はそれ以上の高い専門性・技能を要することを踏まえ、技能検定1級試験程度を基準とした。

7 合否の基準（合格基準点等）

特定技能1号評価試験においては、100点を満点として、学科試験は65点以上、実技試験は60点以上を合格基準とした。

特定技能2号評価試験においては、100点を満点として60点以上を合格基準とした。

8 合否の通知方法

試験受験者に対し、ポータルサイト上で試験結果が公表されたことをメールにて通知した。

9 試験結果の公表方法

合否の通知日にポータルサイトにおいて、受験者数、合格者数、合格率を公表した。あわせて、同ポータルサイト内の受験者マイページにおいても、各受験者の個別結果を開示した。

10 合格証明書発行・交付手数料の有無及び方法（手数料を徴収している場合は、その額を含む。）

合格証明書の発行あり。

交付手数料について、2023年6月30日までの申請は徴収なし、2023年7月1日以降の申請は徴収あり（15,000円）。

発行方法について、ポータルサイト内の受験者マイページに設置した「合格証明書」発行申請受付欄より、希望者からの申請に基づきウェブ上で発行・交付した。

11 試験の適切な運用に向けた取組状況

（1）試験申込

ア 問題、不正行為等（以下「問題等」という。）を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

国内試験においては、在留カード又はパスポート番号とその有効期限、在留資格の入力を申込時に求め、試験当日に在留カード又はパスポート

の持参を義務付けた。

海外試験においては、各国で認証されている顔写真付きの公的身分証明書又はパスポートの番号とその有効期限を申込時に求め、試験当日に各国で認証されている顔写真付きの公的身分証明書又はパスポートの持参を義務付けた。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

特になし。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

（２）受験者の本人確認

ア 問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

国内試験においては、試験当日は在留カード又はパスポートの原本で本人確認を実施した。在留諸申請の取次ぎを依頼し、一時的に在留カード等を預けているなど正当な理由により、それらの原本が持参できない受験者に対しては、在留カード又はパスポートのコピー若しくは在留諸申請中であることが分かる書面に加え、マイナンバーカードや運転免許証等の身分証明書を併せて提示するよう求めた。また、在留諸申請の許可後、新たな在留カード等のコピーを試験実施事務局にメールで送付するよう案内した。

海外試験ではパスポートの原本又は各国で認証されている顔写真付きの公的身分証明書で本人確認を実施した。パスポートの更新中等の理由で原本が持参できない受験者は、コピーで受付対応をし、後日、事務局に原本を持参し、提示するよう求めた。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

特になし。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

(3) 試験実施

ア 問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

カンニングや問題持出等の不正行為を防止するため、試験実施時は、試験監督官複数名を配置し、試験会場内の見回りを実施することで不正を防止した。

また、受験時の注意事項などを記載した案内書面は、問題用紙及び解答用紙と併せて回収し、受験者が問題を書き写すことや持ち帰ることがないよう確認を徹底した。加えて、試験区分をランダムにした座席割を行い、同じ企業の受験者同士が隣り合わせの座席にならないようにした。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

2024 年 1 月・2 月に実施した特定技能 2 号評価試験（金属表面処理区分）において、出題ミスが発生した。

【試験】製造分野特定技能 2 号評価試験の「金属表面処理区分」

【該当箇所】問 4（検査・測定・品質管理）

【内容】4 つの選択肢から、正しいものを 1 つ選び、解答欄に記入する形式の問題だったが、選択肢内に適切な回答となりうるものが含まれていなかった。

【対応】当該問題については、受験者全員を正解とした。

【対象】2024 年 1 月・2 月の上記試験を受験したすべての受験者

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

試験の公平性と信頼性を高めるため、問題作成プロセスの見直し及びダブルチェック体制の強化等を行った。

エ その他参考となる事項

特になし。

(4) 合格通知、合格発表、合格証明書交付・発行

ア 問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

合格者の受験番号をポータルサイト上に掲載し、試験受験者に対して、同ポータルサイト上に合格発表が行われたことをメールで通知した。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

特になし。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

(5) 上記(4)以降（例：試験実施後に合格証明書の偽造等の不正が発覚した事例等を想定）

ア 問題、不正行為等を未然防止する取組（試験実施主体に対する指導監督の内容、実施状況等を含む。）の内容、実施状況等

合格証明書の発行申請は、偽造等の不正を防止するため、ポータルサイト内の受験者マイページに設置し、個別の発行番号を明記のうえ顔写真を貼付して発行している。試験実施主体に発行番号を照会すれば、個人の特定が可能とした。

また、合格発表後に不正行為があったことが判明した場合、合格を取り消すとともに、既に合格証明書を交付済みの場合は、合格証明書の返還を求めることとした。

イ 問題等の内容及び対応

※問題等の疑義事案を含む。

※合格取消措置の有無（有る場合、件数及び各事案の具体的な内容を含む。）

特になし。

ウ 当該問題等を踏まえた改善策の内容、実施状況等

特になし。

エ その他参考となる事項

特になし。

12 事業年度途中に、試験問題や試験実施体制等について、大きな改善を行った場合は、その改善内容、改善の必要性

特になし。

13 海外における試験実施国・試験実施回数及び国内における地方都市での実施・試験実施回数の拡大に向けた取組内容や試験実施にあたっての今後の課題

国内試験においては、国内 10 箇所の主要な都市で、特定技能 1 号評価試験はそれぞれ 3 回ずつ、特定技能 2 号評価試験はそれぞれ 2 回ずつ実施した。海外試験においては、各国の受験ニーズ等を確認しつつ、フィリピン、タイ、インドネシアの 3 か国で特定技能 1 号評価試験をそれぞれ 1 回実施した。

なお、令和 5 年度はペーパーテスト方式にて実施したが、今後は受験会場への移動等の手間の削減や、受験会場の受入れ上限に縛られず、より多くの受験者に受験機会を提供できるよう、ペーパーテスト方式から CBT 方式への移行を検討する。

14 新型コロナウイルス感染症による試験実施への影響及びポストコロナを踏まえた試験実施の内容

(1) 試験申込段階（受験案内等での事前周知等）

特になし。

(2) 試験実施時（当日の試験会場における対応等）

特になし。

15 その他、試験実施全般に関して生じた問題とそれに対する改善措置

特になし。

【試験実施概要】

分野：素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野

試験区分：製造分野特定技能1号評価試験（機械金属加工）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年7月	2023年8月18日	120	24	20.0%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
2	フィリピン	マニラ	2023年11月	2023年12月15日	12	0	0.0%	学科試験 実技試験	日本語	2,900PHP
3	インドネシア	ジャカルタ	2023年11月	2023年12月15日	21	2	9.5%	学科試験 実技試験	日本語	740,000IDR
4	タイ	バンコク	2023年11月	2023年12月15日	8	1	12.5%	学科試験 実技試験	日本語	1,900THB
5	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年11月	2023年12月19日	147	28	19.0%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
6	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 広島県広島市 福岡県福岡市	2024年1月	2024年2月26日	61	10	16.4%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
7	国内	東京都港区 石川県金沢市 大阪府大阪市	2024年2月	2024年2月26日	65	13	20.0%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円

【試験実施概要】

分野：素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野

試験区分：製造分野特定技能1号評価試験（電気電子機器組立て）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年7月	2023年8月18日	82	15	18.3%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
2	フィリピン	マニラ	2023年11月	2023年12月15日	3	0	0.0%	学科試験 実技試験	日本語	2,900PHP
3	インドネシア	ジャカルタ	2023年11月	2023年12月15日	11	2	18.2%	学科試験 実技試験	日本語	740,000IDR
4	タイ	バンコク	2023年11月	2023年12月15日	2	0	0.0%	学科試験 実技試験	日本語	1,900THB
5	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年11月	2023年12月19日	72	6	8.3%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
6	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 広島県広島市 福岡県福岡市	2024年1月	2024年2月26日	29	4	13.8%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
7	国内	東京都港区 石川県金沢市 大阪府大阪市	2024年2月	2024年2月26日	32	7	21.9%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円

【試験実施概要】

分野：素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野

試験区分：製造分野特定技能1号評価試験（金属表面处理）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年7月	2023年8月18日	8	2	25.0%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
2	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年11月	2023年12月19日	16	4	25.0%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
3	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 広島県広島市 福岡県福岡市	2024年1月	2024年2月26日	2	0	0.0%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円
4	国内	東京都港区 石川県金沢市 大阪府大阪市	2024年2月	2024年2月26日	6	0	0.0%	学科試験 実技試験	日本語	8,000円

【試験実施概要】

分野：素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野

試験区分：製造分野特定技能 2 号評価試験（機械金属加工）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年11月	2023年12月19日	228	150	65.8%	実技試験	日本語	15,000円
2	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 広島県広島市 福岡県福岡市	2024年1月	2024年2月26日	152	79	52.0%	実技試験	日本語	15,000円
3	国内	東京都港区 石川県金沢市 大阪府大阪市	2024年2月	2024年2月26日	143	67	46.9%	実技試験	日本語	15,000円

【試験実施概要】

分野：素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野

試験区分：製造分野特定技能 2 号評価試験（電気電子機器組立て）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年11月	2023年12月19日	25	7	28.0%	実技試験	日本語	15,000円
2	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 広島県広島市 福岡県福岡市	2024年1月	2024年2月26日	37	13	35.1%	実技試験	日本語	15,000円
3	国内	東京都港区 石川県金沢市 大阪府大阪市	2024年2月	2024年2月26日	23	8	34.8%	実技試験	日本語	15,000円

【試験実施概要】

分野：素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野

試験区分：製造分野特定技能 2 号評価試験（金属表面处理）

項番	試験実施場所		試験実施 年月	合格発表日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	試験 実施方法	試験 実施言語	受験料
	国	都市								
1	国内	茨城県水戸市 東京都港区 石川県金沢市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 大阪府大阪市 広島県広島市 福岡県福岡市	2023年11月	2023年12月19日	8	0	0.0%	実技試験	日本語	15,000円
2	国内	宮城県仙台市 茨城県水戸市 岐阜県岐阜市 静岡県浜松市 愛知県名古屋市 広島県広島市 福岡県福岡市	2024年1月	2024年2月26日	4	0	0.0%	実技試験	日本語	15,000円
3	国内	東京都港区 石川県金沢市 大阪府大阪市	2024年2月	2024年2月26日	4	1	25.0%	実技試験	日本語	15,000円